

第 11 回 コンクリート工学年次大会'02（つくば）実行委員会電子化部会 議事録（抜粋）

日 時：2002 年 2 月 8 日（月）14:00～17:00

場所：JCI 事務局会議室

出席者：丸山部会長、中村幹事、内田、岸本、斉藤、日比野、森の各委員
宇野、竹田、戸口（事務局）
窪田、三浦（開発計算センター）

配付資料：

11-0 議事次第

11-1 第 10 回電子化部会議事録（案）（中村幹事）

11-2 部会長会議（12/27）報告（中村幹事）

11-3 査読委員会・電子化部会合同会議メモ（中村幹事）

11-4 電子投稿に関する報告および今後の検討事項（KCC）

11-5 紙版原稿提出者の原稿対応（案）（KCC）

11-6 大会参加申込システムの運用の流れ（KCC）

11-7 CD-ROM 論文集デザイン（案）（KCC）

11-8 コンクリート工学 2 月号会告（事務局）

11-9 査読システム分科会（仮称）メンバー宛メール（KCC）

参考：JCI つくば大会 日時別投稿者数一覧

議事：

1. 前回議事録の確認（中村幹事、資料 11-1）

前回議事録を確認した。

2. 前回からの作業状況報告

(1) 部会長会議（12/27）（中村幹事、資料 11-2）

・中村幹事より、部会長会議の報告があった。

(2) 査読委員会・電子化部会合同会議（1/15）（中村幹事、資料 11-3）

・中村幹事より、合同会議の報告があった。

・6 月下旬（つくば大会終了後）に合同会議を予定。

(3) 講演部会 CD-ROM 検討 WG・電子化部会合同会議（1/15）

・日比野委員より、合同会議の報告があった。

・英文目次をつけること、および論文番号で検索できるようにとの修正依頼があった。

・修正後、部会長会議（2/12）で提案される。

・今後 CD-ROM 論文集については講演部会にまかせて、何かあれば日比野委員、牧委員が対応する。

(4) 2 月号会告（事務局、資料 11-8）

・コンクリート工学 2 月号会告を確認した。

3. 論文投稿システム報告ならびに反省事項について（KCC、事務局、資料 11-4、11-5）

・KCC より、論文投稿システムならびに反省事項について報告があった。

・4 名の PDF ファイルの差し替えがあったことが報告された。

・PDF ファイルの軽微なエラー（ページ超過：15 名、PDF Writer による作成：50 名）について報告があり、早めにメールにて著者に注意を促すこととした。KCC がそれぞれの文面（案）を作成する。

・題目の変更については、本年度は個別対応することが確認された。（次年度の検討課題。）

・題目に「論文」が抜けているもの、および査読結果に題目変更依頼があるものについては、査読委員にリストを作成してもらう。なお、その他査読時にチェックしてもらいたい項目をピックアップし査読委員会に連絡することとした。

・締めきり時間（0 時）をまたぐ投稿をどうすべきかについては、締めきりの曜日・締め切り

時間ともに次年度の検討課題とする。

- ・投稿後の確認を許すかについては、「2 日前を締めきり日と考え、それ以降は確認はできないが投稿はできる」というスタンスで考え、本年度通りがよいと判断した。

- ・PDF ファイル作成時のトラブルの状態について、web 上および大会時にアンケートをとることとした。また CD-ROM に関するアンケートも大会時に併せて行うこととした。

- ・紙版原稿提出者への対応については、KCC 作成の原案（資料 11-5）を了承し、最終的な CD-ROM 作成時に PDF ファイルを受け付けることとし、要領はフロッピーディスク 1 枚程度（1.4Mb）とする。なお、対応は事務局が個別に行うこととした。

4. 最終論文投稿システムについて（KCC）

- ・題目変更については、個別に対応することを確認した。
- ・送付資料 D に、別刷の案内をつける。
- ・返信メールについては、中村幹事が原案を作成することとした。返信用メールには別刷り・大会参加登録・紙版論文集予約のことなど必要な情報も盛り込むこととする。

5. 申し込みシステムについて（KCC、資料 11-6、11-7）

（1）申込み画面（紙版論文集）について

- ・紙版（印刷版）論文集については別途費用がかかることを赤字で記載する。
- ・紙版論文集のみの申込みについては、連絡をしてもらい個別に対応する。

（2）当日受付について

- ・本年度は、従来通り行うこととした。
- ・当日受付については、次年度の検討課題とし、事前に参加申込みをしない場合は、割高にするなどの検討を行う。

（3）CD-ROM のデザインについて

- ・文字が見えにくいので、色の変更を検討してもらう。

6. 査読システムについて（柄委員、岸本委員）

- ・KCC、岸本委員、柄委員、森委員で進めていくこととした。
- ・次回委員会までに査読 WG を開催し、検討する。
- ・電子化部会より、査読委員に確認依頼事項のメールを送信する。なお、原案は KCC が作成し、メールでの確認の後、2 月終わり頃に中村幹事より送信する。

7. 3 月号会告について（日比野委員、資料 10-6）

- ・現金書留による送金は、5/15（水）消印有効とすることを記載する。
- ・15 日以降は、紙版（印刷版）論文集の予約ができないことを明記する。
- ・15 日以降は、web ページからも紙版予約を削除しておく。

8. 今後のスケジュールについて（二村委員）

- ・査読システムのことが主な検討項目となる。

9. 送付資料について

- ・牧委員に、送付資料 D の電子化に関わる項目をメールにて回してもらう。

10. その他

- ・次回委員会は、5 月 9 日（木）14：00～17：00 とする。
- ・次年度以降の検討課題として、査読システムならびに web 上での論文の閲覧システム・課金システム等があることが、丸山部会長から報告された。

以上